

在宅医療連携体制参加施設 調査票（在宅医（無床診療所）用）

施設名		記入者	職 名	
			氏 名	
			電 話	

参加を希望される区分の下記調査項目についてのみ、お答えください。

（参加を希望しない区分については、記入しないでください。）

機能区分別調査項目

1 退院支援

- ①在宅療養者の入院中から入院医療機関の医師及び看護師、退院支援担当者等（はい・いいえ）
と連携し、在宅療養への移行支援ができる。
- ②退院前カンファレンスや文書・電話等で入院医療機関との情報共有を図って（はい・いいえ）
いる。

2 日常の療養支援

- ①各疾患やニーズに応じた在宅療養計画の作成・提供ができる。（はい・いいえ）
- ②市や長寿あんしん相談センター（地域包括支援センター）が開催する担当者（はい・いいえ）
会議や地域ケア会議等に、積極的に参加できる。
- ③家族への介護指導やレスパイト入院が必要な際に、相談・援助ができる。（はい・いいえ）

3 急変時支援

- ①急変時における連絡先を、あらかじめ在宅療養者や家族等に提示している。（はい・いいえ）
- ②急変時の対応（電話対応・指示や往診）ができる。（はい・いいえ）
- ③入院が必要な場合は入院医療機関等と連携し、ベッドの確保が可能である。（はい・いいえ）
- ④搬送について消防関係者等と連携を図っている。（はい・いいえ）

4 終末期（看取り）

- ①在宅看取りの対応ができる。（在宅療養者等の不安への対応や望む場所で最（はい・いいえ）
後まで安心して療養できる体制を構築している。）
- ②介護施設等における終末期の療養に対し、必要に応じ支援している。（はい・いいえ）